

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

【様式集】

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	1人	12人

前回の改善計画	・新規利用者や気になるご利用者においては毎月の職員会議で話し合う。 または、必要に応じ話し合いの場を設ける。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用開始前の情報共有は出来ており利用開始時にはコミュニケーションを積極的にとる等、関係性作り に努めていた。情報共有は LINE を活用し行えていたが、全員集まっての話し合いはなかなか行えていな い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前 にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	3	1	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、 まず必要としている支援ができていますか?	3	7	1	1	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通 いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	6	1	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を 受け止め、関係づくりのための配慮をして いますか?	2	6	3	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規ご利用者の事前情報等職員間で細めに情報交換、LINE等を活用し話し合いできている ・就業前に情報を確認し分からない場合は聞くなど把握に努めている ・気になるご利用者のことはその都度CMに確認している ・常にご利用者の状態、状況を見ながら声掛けに努めている。 ・スタッフ間で足りないところを補うように協力している ・利用開始前には口頭や書面にて情報共有を行えた ・慣れるまでは訪問や話を傾聴する等し信頼関係づくりに努めた ・利用時の様子などご家族にお伝えしご家族との信頼関係づくりにも配慮した	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員間での情報共有ができていないこともあった ・コロナ以降特に本人、家族への精神的な支援やサポートはまだ十分ではなかった ・職員全員集まっての話し合う場がとれていない ・職員会議ではご利用者についての話し合いができていない ・職員会議等での話し合う場面が少ないように感じた ・利用開始前にミーティングを行うことはなかなかできていない為必要とされている支援の把握まで至らない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・LINEや連絡ノートを活用し情報共有を図りつつ、職員会議ではご利用者についての意見を述べられる場を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	1人	12人

前回の改善計画
・担当職員が中心となりご家族や地域と連携を図りながら、生活歴や地域との繋がり等の情報収集などから本人を知り、また思いを知るにより「～したい」を実現する。
前回の改善計画に対する取組み結果
短期的な「～したい」は実現できていたが長期的な「～したい」においてはあまり実現できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	4	7	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	6	4	2	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	5	6	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・目標を理解し関わり合いを持つことができているご利用者もおられ対応できていた・ご利用者方と畑づくりや草むしりなどに積極的に取り組むことができた・全てのご利用者の「～したい」を把握できていない・「なんもなか」と答える方が多く「～したい」の実現は難しかったが笑顔になれるようイベントを実施してきた・LINEを活用し事業所内での様子などを送ったり、面会も出来るよう支援しご家族との繋がりを大切にしている・短期的な「～したい」は達成することもあった・朝礼などでその時の変化や上手くいった支援方法など共有できた・他職員が対応に困っているときなど相談のあった時などはサポートした

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・目標がまだつかめていないご利用者もおられご家族や地域との連携を図ることも難しかった・言葉をうまく発せられない方や思いを伝えられないご利用者が本当に何をしたいのかわかっていない・全てのご利用者の「～したい」の実現 ・ご利用者、ご家族とのコミュニケーションができていない・話ができるご利用者が少なくなってきた為聞き取りができない・長期的目標である「～したい」に対しては不十分であった・介護度の重度な方に対して「～したい」を目指したかかわりが難しかった

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ケアカンファレンスを概ね月に2回計画し皆で話し合う場を設け意見交換の場を作りご利用者の思いを共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	3人	1人	12人

前回の改善計画	・ご利用者1人ひとりの声を大切にし、支援内容が画一的にならないよう、その方らしい日々が過ごせるようケアプランに基づき支援を提供する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・早期対応や情報共有は行えているが生活歴などの情報収集が出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	8	1	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	6	1	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	4	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	6	0	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5	2	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・看介護日誌やLINE活用により支援内容など把握している・ご利用者がやりたいことはできる限り支援を行ってきた。・それぞれのご利用者にあった排泄介助などの介護を実践できている・体調など小さな変化を見逃さないよう観察、共有し早期対応を行えている・体調についての共有や早期対応はとれている・変化に気づいた時にはバイタル測定や看護師に報告を行っている・できることはしてもらうように声掛け、促しを行い状況に合わせた自立支援が行えた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ケアプランを見ていない・一人で出来ないことなどもあり支援できないことがあった・以前の暮らしや生活歴を把握しきれていなかった・本人の声にならない声をあまり言語化できていない・声にならない声に配慮したケアやかかわりについて話を聞くことや寄り添うことは十分ではなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・定期的なケアカンファレンスを行いご利用者への支援内容などを話し合い共有する場を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	4人	12人

前回の改善計画
・本人の住む地域の行事や資源等を把握し、地域との交流を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果
・感染症予防の為地域に出向いての活動が少なくなり、地域資源や地域での行事の把握も出来ないまま、事業所と自宅といった狭い環境の中での生活支援に止まっていた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	6	3	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	6	3	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	6	4	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	5	3	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご本人の生活習慣を把握している為、訪問時不在でも外出先の予想ができている
- ・細めにご家族に連絡報告を行っている
- ・ご利用者がどのように時間を過ごしているか把握できている
- ・比較的近い人間関係は理解しケアにつなげている
- ・ご家族との関係が切れないう家族支援も入れた対応をしている
- ・移動販売車などを利用し地域資源も活用できている
- ・面会等によりご家族と関わる時間をつくっている
- ・市報や地域広報誌などを通して情報収集している
- ・ご利用者の友人や兄弟を自宅でお会いしたり話をする事で把握している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の活動を把握できていない為参加できていない
- ・地域の資源についての把握が足りていなかった
- ・意思疎通の難しいご利用者に対しての情報収集ができていない
- ・民生委員や地域との繋がり場に出ることが少ない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	4人	1人	12人

前回の改善計画	・ニーズに応じた柔軟なサービスを提供し、地域の資源等や制度なども活用し支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・柔軟なサービスを提供できていたが地域資源を活用はあまり出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	4	5	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	8	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	9	2	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	6	0	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・買い物や一時帰宅など急な要望に対しても柔軟に対応できた ・ご利用者一人一人に合ったサービスや本人の状態などを把握した支援ができている ・自分で得た気づきを記録に残せている ・朝礼や情報共有によりその方の体調、心理面に対応した支援を行えている ・ご利用者といろいろな話をしながら心の動きなどを感じ取るようにしている ・地域の方に介護サポーターとして来て頂きご利用者のケアを行っている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の活用ができていない ・本人の意向だけではなくご家族の希望が優先されてしまうことがある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌や地域の方などから情報収集を行い地域資源を把握し活用する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

6. 連携・協働

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	3人	1人	12人

前回の改善計画	・地域行事への参加、またはふもとの家での行事などを活用し地域との関わりをもつ。
前回の改善計画に対する取組み結果	・感染症予防による活動自粛により地域交流は少なく自治体や包括支援センターとの会議などにも参加できていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	4	3	2	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	2	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	2	9	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	6	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・照明保育園さんとの交流を時々行っていた・担当者会議に参加した・運動会や花火大会を企画し他事業所との交流が行えた・短期間ではあるが「お茶ったもんせ」を実施できた・地域の方自ら事業所を訪ねてくださることもある・福祉用具など必要な際にはケアマネに相談し会議を行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域行事への参加が出来なかった・自治体や包括支援センターと会議をすることがなかった・地域の各種機関、団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団体) の活動やイベントに参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域交流活動「お茶ったもんせ」を再開するなど事業所でのイベントなどを活用し地域との交流を図っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

7. 運営

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	1人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者・ご家族が在宅での介護・生活を諦めてしまうことのないよう、送迎や訪問の際にご利用者・ご家族の声に耳を傾け継続的な支援・関わりを大切にする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者、ご利用者ご家族との繋がりを大切に考え行動出来ていたが、地域と協働した取り組みは行えていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	8	2	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	2	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	1	6	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	4	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 送迎時などにご家族やご本人との話に耳を傾けその内容に支援、関りを大切にしている 送迎時の車内でのご利用者とのコミュニケーションや情報収集を行っている 施設入所を考へるご家族と在宅を望みサービスを拒むご利用者に対し無理のない提案や助言、サービスの調整を行い双方の納得する支援を提供できた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域とはできなかった 地域の意見を反映できていない 独居の方はご家族が来ていることがほとんどなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議を通じて地域の困りごとや登録者以外の要援護高齢者のことなどを聞き取り、ふもとの家の職員として何が出来るのか検討し実施していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 3 月 30 日 (19 : 00 ~20 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山 池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	5 人	4	0 人	12 人

前回の改善計画	・職場内研修だけではなく外部研修など様々な研修への参加機会を設け自己研鑽に励む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・法人内での研修はほとんどの職員が参加できていたが外部研修への参加が出来ていない職員もいた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	6	2	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	3	1	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	2	8	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	2	0	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・IDO 研修を受講できている ・スキルアップの為の研修を受講でき資格も取得できた ・職場内外共に研修へ参加し専門的な知識やスキルアップに努めることが出来た ・毎月の職員研修会に参加できた ・喀痰吸引の研修に参加でき全力で取り組めた 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が外部の研修に参加出来ていない。 ・研修受講後に他スタッフへの共有が不十分 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・研修案内が来た際に職員に周知を行い参加希望者を募り、出来るだけ参加が出来るようにする。また、資格取得に向けて対象者へ勉強会などの情報提供を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5年 3月 30日 (19:00 ~20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 森・岩元・鈴木・徳留・服部・林・福山
池端・今吉・大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	6人	1人	0人	12人

前回の改善計画	・プライバシー保護や人権に関する研修に参加し、今後も身体拘束や虐待のないようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束や虐待は行われていないが、スピーチロックといった虐待に結びつくような場面や入浴中脱衣所の出入りが多かったりとプライバシーの観点から配慮に欠ける場面もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5	0	0	12
②	虐待は行われていない	8	3	1	0	12
③	プライバシーが守られている	4	7	1	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	1	6	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束虐待はしていない ・排泄ケア時なども不快にならないようケアしている ・プライバシーや人権の尊重を大切にケアしている ・人生の先輩として敬いながら接することを心掛けている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度を必要とされる方がいない ・なれ合いの対応、関りやスピーチロックなど虐待に結びつく恐れのある言動はゼロではないと思う ・一人介助で余裕のないときには自分の思いや早くケアを終わらせたいという気持ちが強く出ることもあった ・ご利用者が入浴の際、脱衣所の出入りが多い	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシー保護や人権に関する研修を行い、今後も身体拘束や虐待を行わず、それに結びつくような場面があればお互い注意し合う。	

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	9		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	8		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	7		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・全スタッフで、できている点・出来ていない点を明確に記入されている。
- ・「なんとかできている」と「あまりできてない」はレベルが理解できないが「よくできている」のレベルになるのに具体的アクションが必要ではないか。
- ・9個の項目について職員全員で取り組んでいる。
- ・毎日のお仕事とミーティングの時間も利用者の方々へのより良いサービスを提供したいという気持ちが伝わってきました。職員の皆のリフレッシュできる環境も必要だと思いました。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・コロナ禍により全員集まっての話し合いが難しいが LINE を活用し情報共有されていることが参考になった。
- ・事業所で行うことについては改善できている部分もありましたが、外部と共同で行うことについては、やはりコロナ感染症の為なかなか改善とまではいかなかったと思われました。
- ・「行えていない」「できていない」という否定的判断が多いようであるが、もっと肯定的な取り組みがあるのではないか。
- ・真摯に取り組まれている様子が伺えますが、地域の各種機関・団体との連携が難しくなっているが、仕事上やむを得ないことかなと感じた。
- ・「～したい」については「よくできている」がゼロでしたが、利用者の方々も日々の生活をお元気で過ごされることが嬉しかったりされるので一緒に歌を歌ったり、お話をしたりということが出来ていたら良いのではないのでしょうか。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・項目によってはより具体的に計画を立てた方が評価をし易いのでは。
- ・どの改善計画についても大きな目標を掲げるのではなく細かな目標を立て改善可能な計画となっている。
- ・少しずつ改善されてきていると思うが、地域の協力や声掛けをもらって援助を求めたらよい。
- ・エコマップが出来たら見せて頂きたい。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・スピーチロックを家庭内でも知らずに使用していました。言葉掛けの難しさを知りました。

【改善計画】※後日記入

- ・9個の改善計画の目標を達成する為にさらに具体的な計画を立て取り組み展開し達成を目指す。
- ・全スタッフが常に意識し取り組み展開していけるよう計画や目標等は掲示する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	1	
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	1	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・玄関前にベンチやかまどがあり土足でも寛げる空間があるのがとても良い。またスタッフの雰囲気もとても良い。
- ・施設内は清潔で非常に居心地の良い空間になっていた。
- ・日常的に訪問していないのでわからない

【前回の改善計画】

- ・地域の方々が気軽に足を運んでくれるような事業所となるよう、挨拶や整理整頓などは勿論のこと、良い雰囲気、環境づくりに努めていく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・敷地内は整然としている。
- ・事業所内外共にいつ訪問してもきれいに整理されていて気持ちが良い。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・あずま屋を開放する等、地域との交流の場となるよう有効活用する。
- ・掃除表やシート交換表を作成し清潔な環境を維持する。
- ・明るい挨拶を心掛け良い雰囲気づくりに努める。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		2
1	職員はあいさつできていますか？	9		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	8		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7		2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・溝辺町になくてはならない事業所となっており地域の方々の安心の場となっている。
- ・コロナ禍で感染対策に配慮しながら地域交流を行われることについて職員の皆さんは本当にご苦労されていると思う。
- ・地域の美化作業に参加いただきありがとうございます。引き続き地域との関わりを深めて下さい。
- ・石峯地区一斉美化活動は5・8・11月に行われます。1回目に参加して頂き感謝しています。自治会で協力できるものがあれば2ヵ月毎の役員会で提案しますのでお知らせください。
- ・いつ訪問しても職員が気持ちよく挨拶をして迎えてくれ、地域の方々にも事業所のことはよく知られており、地域の困りごとなどを運営推進会議で話されていることも見受けられ地域にひらかれた事業所と思う。

【前回の改善計画】

- ・お茶ったもんせでの地域交流を継続し、また地域の行事への参加などにて交流を図り地域との良い関係性を構築していく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・運営推進会議に参加し民児協議会定例会でも報告させて頂きました。定例会は毎月行われますので「ふもとの家」のPRを兼ねて出席されてはどうか。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の方を招いて「お茶ったもんせ」を開催し地域との交流を図る。
- ・石峯地区の清掃作業に参加する等、積極的に地域行事に参加していく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		4
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	2	3	4
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		6
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の方が地域のイベントに参加して頂き感謝します。今後も案内しますので引き続き協力お願いします。
- ・地域と関係をもつことが、なかなか困難でしたが最近はずいぶん以前のような事業所に戻ってきていると思われます。

【前回の改善計画】

- ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や 民生委員と連絡、連携を取り、支援を行っていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

【改善計画】 ※後日記入

- ・自治会や民生委員の定例会などに参加し事業所としての繋がりを大切にする。
- ・ご利用者が地域行事へ参加して頂けるよう支援する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		3
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	2	3	4
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	7		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		6
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・会議の内容もとても分かりやすく報告されている。委員の皆様の意見を上手く引き出している。
- ・是非地域との関わりを深めて下さい。
- ・色々な方が参加されている。事業所だけではなく参加されている方も色々な意見をお話しされる姿を見ていつも形式だけの会にならずに素晴らしいと思っています。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議だけではなく民生委員の定例会へ参加するなど、活動の幅を広げていき、また参加メンバーを増やし、様々な意見をもらい改善へ繋げていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・体験学習の場を設けて理解を深めたい。

【改善計画】※後日記入

- ・これまで通り運営推進会議の場での意見等を反映した取組みを行う。
- ・推進委員を増やしより多くの方と繋がりを作り貴重なご意見を頂く。
- ・会議内容を全スタッフで共有し事業所全体で取り組む意識を高めていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		5
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	2	4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		6
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	4	3
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の防災拠点の一つとして災害時に受け入れて頂くのはありがたい。
- ・一緒にBCPの研修に参加したのでお互い防災計画を把握している。

【前回の改善計画】

- ・地域住民を交えた避難訓練を実施していき、協力体制を構築していくとともに災害時の避難所となり、受け入れ可能ということを知っていく。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

- ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施するとともに有事の際、円滑な避難や連携がとれるよう地域防災委員体制を整える。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 山陵会	代表者	理事長 徳永正義	法人・ 事業所 の特徴	平成 27 年に新築の建物に移転した。地域交流スペースを設け、月に 1 度、地域の高齢者に参加を呼びかけ、介護予防に取り組んでいる。 法人内に特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、デイサービスなどがあり、介護サービスが柔軟に受けられる体制となっている。
事業所名	小規模多機能ホーム ふもとの家	管理者	森 泰治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	2 人	5 人	人	1 人	人	1 人	2 人	人	12 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、運営推進会議の場で職員の異動や常勤・非常勤の区別についても説明を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の場で、職員の異動や入退職の説明は行っていた。 9 個の項目において具体的な改善計画でなく評価しづらい部分があった。 	<ul style="list-style-type: none"> 真摯に取り組まれている様子が伺えます。コロナ禍の影響もあり地域の各種機関・団体との連携が難しくなっている様であるが、仕事上やむを得ないことと感じた。 地域の協力や声掛けをもらって援助を求めたらよい。 「よくできている」のレベルになるためにもっと具体的アクションを展開していけば達成し易く評価もし易くなるのではないか。 「行えていない」といった否定的判断が多いようであるが、もっと肯定的な取り組みがあるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 9 個の改善計画の目標を達成する為にさらに具体的な計画を立て取り組み展開し達成を目指す。 全スタッフが常に意識し取り組み展開していけるよう計画や目標等は掲示する。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々が気軽に足を運んでくれるよう挨拶や整理整頓等は勿論のこと良い雰囲気、環境づくりに努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護サポーターの方々に協力をもらいながら清掃やしつらえ等環境整備に取り組めた。しかし地域の方に気軽に足を運んでもらえるような工夫は不十分であった。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設内は清潔で非常に居心地の良い空間になっていた。 日常的に訪問していないのでわからない 玄関前にベンチやかまどがあり土足でも寛げる空間があるの 	<ul style="list-style-type: none"> あずま屋を開放する等、地域との交流の場となるよう有効活用する。 掃除表やシーツ交換表を作成し清潔な環境を維持する。

			がとても良い。またスタッフの雰囲気もとても良い。	・明るい挨拶を心掛け良い雰囲気づくりに努める。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶ったもんせでの地域交流を継続し、また地域行事への参加などにて交流を図り地域との良い関係性を構築していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍での感染症を懸念し、お茶ったもんせは1度しか開催できず地域行事への参加も少なかったが、そのような中においても照明保育園さんがお遊戯に来て頂いたりと少なからず交流をもつことも出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で感染対策に配慮しながら地域交流を行われることについて職員の皆さんは本当にご苦労されていると思う。 ・運営推進会議に参加し民児協議会定例会でも報告させていただきました。定例会は毎月行われますので「ふもとの家」のPRを兼ねて出席されてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を招いて「お茶ったもんせ」を開催し地域との交流を図る。 ・石峯地区の清掃作業に参加する等、積極的に地域行事に参加していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や民生委員と連絡、連携を取り支援を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その方が住んでいる民生委員や公民館長との連携を図っておらず事業所と自宅での支援に止まっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の方が地域のイベントに参加して頂き感謝します。今後も案内しますので引き続き協力をお願いします。 ・地域と関係をもつことが、なかなか困難でしたが最近はずいぶん以前のような事業所に戻ってきていると思われています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会や民生委員の定例会などに参加し事業所としての繋がりを大切にする。 ・ご利用者が地域行事へ参加して頂けるよう支援する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議だけではなく民生委員の定例会へ参加するなど活動の幅を広げていく。また参加メンバーを増やし様々な意見をもらい改善へ繋げていく。 	<p>民生委員の定例会への参加はなく運営推進会議のみの繋がりとなったが推進委員は新たにメンバーを得ることが出来た。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な方が参加されている。事業所だけではなく参加されている方も色々な意見をお話しされる姿を見ていつも形式だけの会にならずに素晴らしいと思っています。 ・体験学習の場を設けて理解を深めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで通り運営推進会議の場での意見等を反映した取り組みを行う。 ・推進委員を増やしより多くの方と繋がりを作り貴重なご意見を頂く。 ・会議内容を全スタッフで共有し事業所全体で取り組む意識を高めていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を交えた避難訓練を実施していき協力体制を構築していくと共に災害時の避難所となり、受入れ可能ということを知っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を交えた避難訓練を実施できていなかった。協力体制も以前のままとなっていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災拠点の一つとして災害時に受け入れて頂くのはありがたい。 ・一緒にBCPの研修に参加したのでお互い防災計画を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施するとともに有事の際、円滑な避難や連携がとれるよう地域防災委員体制を整える。

